感染症患者発生情報 (週報)

埼玉県内情報 2025 年 第46 週 (11月10日~11月16日)

一類及び二類(結核を除く)感染症 報告なし

三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 2人 類型 無症状病原体保有者 2人

血清型 O157 1人、O152 1人

四類**感染症** E型肝炎 1人 推定感染地域 国内

レジオネラ症 2人 病型 肺炎型 2人

五類感染症 急性脳炎 6人 病原体 インフルエンザウイルスA型 4人、

ヒトメタニューモウイルス 1人、不明 1人

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1人 血清群 不明

後天性免疫不全症候群 1人 病型 AIDS

侵襲性肺炎球菌感染症 1人

梅毒 10 人 病型 早期顕症 I 期 2 人、早期顕症 II 期 4 人、

無症状病原体保有者 4人

百日咳 45人

年齢階級 0歳 2人、1歳 1人、

5歳 1人、6歳 2人、7歳 2人、8歳 1人、

10 歳代 15 人、20 歳代 6 人、30 歳代 4 人、40 歳代 8 人、

50 歳代 1人、70 歳代 1人、80 歳代 1人

〈百日咳の患者情報〉

第46週に届出があった**百日咳**の患者数(第45週以前に診断された患者を含む)は45人であった(前週59*人)。 第46週に診断された患者数は36人で、前週と比較して減少したもののやや多い状況にある。年齢階級別の内訳では、 10~14歳が最も多く、11人(全体の約31%)であった**(図1)**。

(参考) 埼玉県感染症対策課 最新の感染症情報(URL: https://www.pref.saitama.lgjp/a0710/news/widespread-infectious_disease.html)

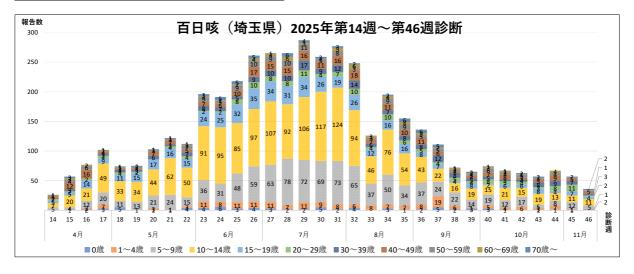
〈定点把握疾患の患者情報〉

インフルエンザ (45.78→70.01:図 2-1~3) の定点当たり報告数は、前週よりさらに増加し、流行の拡大がみられる。保健所別では、特に幸手 (47.11→106.00)、坂戸 (32.75→86.75) 保健所管内での増加が顕著であり、本庄 (16.75→62.75)、春日部 (37.00→77.17)、朝霞 (73.50→113.38)、鴻巣 (100.00→137.08) 保健所管内でも大きく増加した。年齢階級別では、14歳以下の報告が全体の約 70%で、5~9歳の報告が特に多い(約 33%)。基幹定点におけるインフルエンザ (入院)の報告数は53人 (前週 54人)で、年齢階級別では、14歳以下の報告が全体の約 53%であった。基幹定点報告疾患の一つであるマイコプラズマ肺炎 (図 3) は31人 (定点当たり報告数 2.58)の報告があり、前週 (37人)を下回ったものの、多い状況が続いている。年齢階級別では、5~9歳が最も多く、全体の約 39%であった。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (2.95→3.70:図 4)の定点当たり報告数は、前週と比較して増加した。新型コロナウイルス感染症(2.22→1.86:図 5)の定点当たり報告数は、前週と比較してわずかに減少した。基幹定点における新型コロナウイルス感染症(入院)の報告は 27人 (前週 25人)であった。急性呼吸器感染症 (129.20*→153.04:図 6)の定点当たり報告数は、第 43 週以降増加が続いている。眼科定点報告疾患では、急性出血性結膜炎 1人、流行性角結膜炎 25人の報告があった。

* 遅れ報告・修正報告を反映した値を掲載。

<注目すべき疾患(百日咳)>

図1 百日咳の診断週別報告数の推移



<インフルエンザ流行情報>

図 2-1 インフルエンザの定点当たり報告数の推移

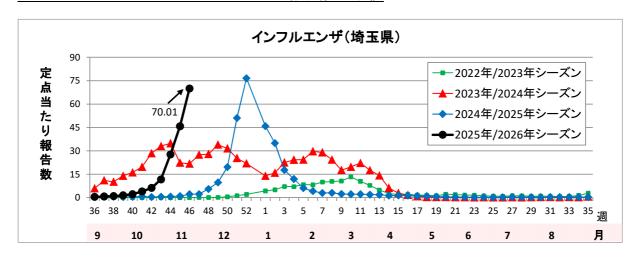
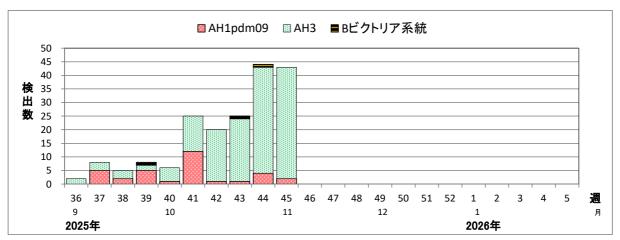
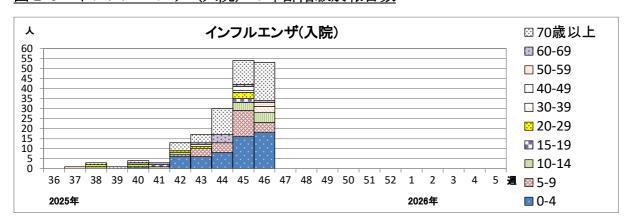


図 2-2 インフルエンザウイルスの週別検出状況



2025 年第 43 週~第 45 週(2025 年 10 月 20 日~11 月 9 日)の 3 週間に採取された急性呼吸器感染症検体のうち、インフルエンザウイルスが検出されその型別が終了した 112 検体は、AH3 型が 103 件(92.0%)、AH1pdm09 型が 7 件(6.3%)、B ビクトリア系統が 2 件(1.8%)でした。

図 2-3 インフルエンザ (入院) の年齢階級別報告数



<今週の注目される定点把握対象疾患の推移>

図3 マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数の推移

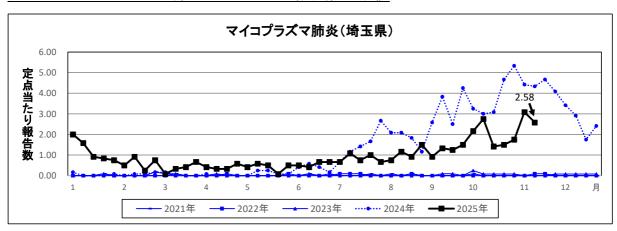


図4 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数の推移

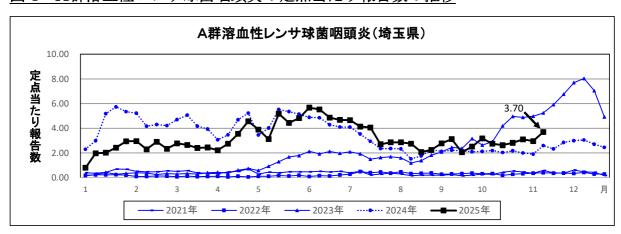


図 5 新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数の推移

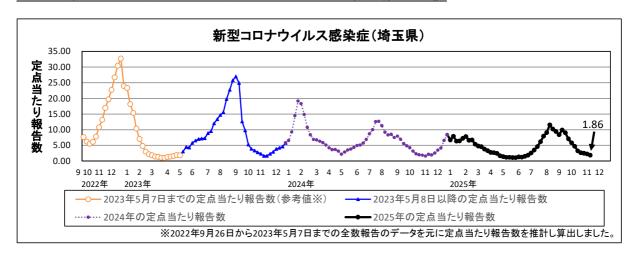
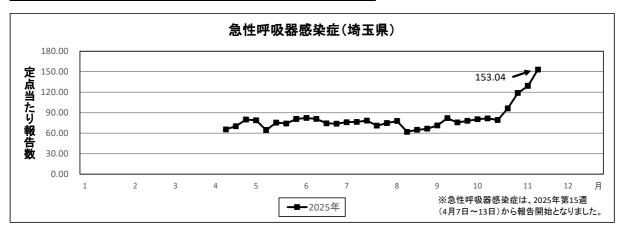


図6 急性呼吸器感染症の定点当たり報告数の推移



感染症発生状況(全数把握対象疾患) (第46调)

(2025年11月18日 15:15集計) 今调 今週 累 届出 計 届出 計 一類感染症 ペスト エボラ出血熱 クリミア・コンゴ出血熱 マールブルグ病 ラッサ熱 痘そう 南米出血熱 二類感染症 急性灰白髄炎 中東呼吸器症候群(MERS) 鳥インフルエンザ(H5N1) 結核 * 1 鳥インフルエンザ(H7N9) ジフテリア 重症急性呼吸器症候群(SARS) 三類感染症 コレラ 腸チフス 4 4 パラチフス 細菌性赤痢 153 腸管出血性大腸菌感染症 2 四類感染症 E型肝炎 1 35 東部ウマ脳炎 <u>鳥インフルエンサ、</u>H5N1及びH7N9を除く) ウエストナイル熱 ニパウイルス感染症 A型肝炎 エキノコックス症 日本紅斑熱 1 日本脳炎 エムポックス 黄熱 ハンタウイルス肺症候群 1Bウイルス病 オウム病 オムスク出血熱 鼻疽 ブルセラ症 回帰熱 1 ベネズエラウマ脳炎 キャサヌル森林病 ヘンドラウイルス感染症 Q熱 発しんチフス 狂犬病 ボツリヌス症 コクシジオイデス症 ジカウイルス感染症 マラリア 3 野兎病 重症熱性血小板減少症候群 腎症候性出血熱 ライム病 リッサウイルス感染症 西部ウマ脳炎 ダニ媒介脳炎 リフトバレー熱 炭疽 類鼻疽 チクングニア熱 1 レジオネラ症 2 91 1 レプトスピラ症 つつが虫病 1 デング熱 5 ロッキー山紅斑熱 五類感染症 12 侵襲性肺炎球菌感染症 134 アメーバ赤痢 ウイルス性肝炎(E型・A型を除く) 11 水痘(入院例に限る) 25 カルバへ。ネム耐性腸内細菌目細菌感染症 63 先天性風しん症候群 475 急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く) 5|梅毒 10 53 播種性クリプトコックス症 急性脳炎 6 4 7 クリプトスポリジウム症 クロイツフェルト・ヤコブ病 11 バンコマイシン耐性黄色ブトウ球菌感染症 3 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 55 バンコマイシン耐性腸球菌感染症 後天性免疫不全症候群 1 29 百日咳 45 4678 風しん ジアルジア症 侵襲性インフルエンザ菌感染症 19 麻しん 10 4 薬剤耐性アシネトバクター感染症 侵襲性髄膜炎菌感染症

結核届出状況(2025年10月分)

2025年10月の届出総数は、患者37人、無症状病原体保有者20人の計57人であった。前月と比べると患者数は同水準であり、無症状病原体保有者数は増加した。過去1年と比べると、患者数、無症状病原体保有者数ともに同水準であった。推定感染地域は国内29人、国外7人、不明21人であった。

表1 診断月別の届出数の推移(2024年10月~2025年10月)

表 診断月別の油は			024-1-1	υ л											
	2024年 10月	F* 11月	12月		2025年 1月	- 2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	累計**
総計	10 <u>H</u>	<u> 11 H</u> 58	76		<u>リカ</u> 65		<u>3円</u> 58	<u>4月</u> 59	<u>り円</u> 61	<u>여거</u> 68		<u>8月</u> 40	<u>9月</u> 48	10 <i>H</i> 57	<u>糸町**</u> 562
年齢階級	04	28	/0		00	31	38	59	01	08	ວວ	40	48	37	302
平配陷板 10歳未満	1	1	1		2	4	2	1	2	0	0	1	1	0	13
10歳未凋	2	0	2		0	1	0	0	4	0	1	1	0	0	7
20歳代	4	4	11		7	5	7	5	7	8	8	6	8	12	73
30歳代	6	0	6		, 5	2	3	3	, 5	6	o 5	2	o 1	5	73 37
40歳代	6	5	4		1	5	8	5 5	4	6	3	6	4	5	47
50歳代	9	9	7		14	6	3	10	5	8	ა 4	4	7	5 7	68
60歳代	9 7	4	9		6	7	ა 7	4	5 5	8	10	1	5	2	55
70歳代	7	12	10		13	8	11	7	9	o 14	7	2	9	10	90
80歳代	17	18	17		13 8	0 12	11	11	13	12	15	12	10	14	118
90歳以上	5	5	9		9	12	6	13	7	6	2	5	3	2	54
性	3	<u> </u>	9		9		0	13		0		<u> </u>	<u> </u>		34
男	36	32	44		44	30	34	41	26	41	33	20	33	29	331
女	28	32 26	32		21	21	34 24	18	35	27	33 22	20	33 15	28	231
<u></u>	20	20	32			21	24	10	33	21		20	13	20	231
患者	40	35	43		34	29	35	40	38	48	38	29	36	37	364
思句 感染症死亡者の死体	0	0	43 0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染症死亡疑い者の死体	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
疑似症患者	1	0	0		1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	3
無症状病原体保有者	23	23	33		30	22	23	19	22	20	17	10	12	20	195
病型	20	20	- 55				20	13		20	- 17	10	12	20	133
肺結核	29	24	30		22	22	27	28	23	27	24	17	24	21	235
肺結核及びその他の結核	4	3	5		4	3	2	6	4	5	4	5	2	6	41
その他の結核	7	8	8		8	4	6	6	11	16	10	7	10	10	88
疑似症患者	1	0	0		1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	3
無症状病原体保有者	23	23	33		30	22	23	19	22	20	17	10	12	20	195
推定感染地域	20										.,		12		100
国内	38	40	50		38	28	35	24	35	40	31	18	24	29	302
国外	3	4	6		10	4	5	3	4	8	4	6	5	7	56
不明	23	14	20		17	19	18	32	22	20	20	16	19	21	204

*:2024年の届出数は暫定値

**: 2025年1月からの累積届出数

10月に診断された57人を病型別にみると、肺結核は20歳代以上の年齢階級から計21人の報告があり、60歳代以上が14人で約67%であった。

表2 年齢階級別病型別の届出数(2025年10月分)

			病 型			401
	肺結核	肺結核及び その他の結核	その他の結核	疑似症患者	無症状病原体 保有者	総計
総計	21	6	10	0	20	57
年齢階級						
10歳未満	0	0	0	0	0	0
10歳代	0	0	0	0	0	0
20歳代	3	0	3	0	6	12
30歳代	2	0	0	0	3	5
40歳代	2	0	0	0	3	5
50歳代	0	0	2	0	5	7
60歳代	2	0	0	0	0	2
70歳代	5	2	2	0	1	10
80歳代	6	4	2	0	2	14
90歳以上	1	0	1	0	0	2

	感染症	発生状況((定点把	握対象疾患	患)				報告息	患者数	1	呆健 所	別(2025年	第46週		11月10日	3~11月	16日)				
保。	健 所	インフルエンザ #1	新型コロナウイルス感染症	急性呼吸器感染症	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水 痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 #2	無菌性髄膜炎	イコプラズ	ラミジア	感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	インフルエンザ	新型コロナウイルス(入院) 感染症
全!	果 報告 数定点当たり	½ 12,321 70.01	328 1.86		65 0.59	23 0.21	407 3.70	414 3.76	25 0.23	10 0.09	17 0.15	27 0.25	4 0.04	4 0.04	1 0.02	25 0.58	_	-	31 2.58	-	-	53 4.42	27 2.25
±0 6	起 生 *	y 1,814	47		1	2	38	20	0.23	0.09	1	3	0.04	1	-	4			8			12	1
朝 [夏 ゼー 変定点当たり	113.38	2.94		0.10	0.20	3.80	2.00	_	_	0.10	0.30	_	0.10	_	0.80	_	_	8.00	-	-	12.00	1.00
鴻	報告 数	1,645	29		5	2	38	36	2	1_	8	2	_	_	_	1	*	*	*	*	*	*	*
	定点当たり	137.08	2.42		0.71	0.29	5.43	5.14	0.29	0.14	1.14	0.29		_		0.33	*	*	*	*	*	*	* 3
東松	山 報告数定点当たり	x 282 √ 70.50	1.75	592 148.00	1.33		2.00	9.00				0.67		_		1.00						2.00	3.00
T.L.	報 告 ※	-	1.73		4	_	3	- -	_	_	_	-	_	_	*	*	_	_	_	_	_	<u>2.00</u>	-
秩 :	父 定点当たり		3.50		1.33	-	1.00	-	-	_	-	_	-	_	*	*	-	_	-	_	_	1.00	_
本 」	★ 報告数	ž 251	5		-	-	2	-	3	_	_	1	-	-	_	1	-	_	-	-	-	2	
·T' /	上定点当たり	62.75	1.25		_	_	0.67	-	1.00	_		0.33		_	_	1.00	_	_	_	_	_	2.00	
熊 :	谷 報告 数定点当たり	394 43.78	2.33	1,164 129.33	1.80		15 3.00	13	1		0.60		0.20	_		1.00						5.00	5.00
	正思ヨに 報告 数	\$ 43.78 \$ 260	<u>2.33</u> 25		1.80		3.00	2.60	0.20		0.60		0.20	_		1.00			8			<u> </u>	<u> </u>
加	東 定点当たり	52.00	5.00		0.67	_	0.67	_	0.67	_	_	_	_	_	_	2.00	_	_	8.00	_	_	6.00	1.00
春日	報告数	463	7	1,374	6	2	19	32	2	1	-	_	1	-	-	-	*	*	*	*	*	*	*
10 1	定点当たり		1.17		2.00	0.67	6.33	10.67	0.67	0.33	_	_	0.33	-	_	-	*	*	*	*	*	*	*
幸 =	手 報 告 数	954	25		6	4	32	19	_	_	_	4	_	2		-	*	*	*	*	*	*	*
-	プログラッド 定点当たり 報 告 数	り 106.00 女 347	2.78 4	254.22 792	1.20	0.80	6.40	3.80 19	3			0.80		0.40			*	*	*	*	*	*	* 5
坂	世界 一番 世界 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	86.75	1.00		_	_	1.00	6.33	1.00	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_				5.00
# -	報 告 巻	k 609	23		5	3	28	31	2	1	_	1	_	-	_	-	*	*	*	*	*	*	*
草 <i>7</i>	加 定点当たり	55.36	2.09		0.71	0.43	4.00	4.43	0.29	0.14	_	0.14	_	_	_	-	*	*	*	*	*	*	* 3
狭 1	和 告 数		53		4	4	21	28	2	_	1	4	_	-	1	5	-	_	7	-	-	2	
	定点当たり	86.31	4.08		0.40	0.40	2.10	2.80	0.20		0.10	0.40		_	0.20	1.00			7.00			2.00	3.00
南i	新 報 告 数 定点当たい	x 360 J 72.00	2.20	793 158.60	1.33	<u> </u>	31 10.33	24 8.00	0.33	5 1.67	0.33	0.33		_		1.00	<u> </u>		4.00			1.00	3.00
+5	+0 4+ 4	y 72.00	10		2	_	34	9	2	1.07	1	1	1	_	_	2	*	*	*	*	*	*	*
川越市	定点当たり	64.11	1.11		0.40	_	6.80	1.80	0.40	0.20	0.20	0.20	0.20	-	_	1.00	*	*	*	*	*	*	*
越谷	有 報告数	ሷ 205	6		_	_	7	12	1	_	_	_	_	1	_	-	_	_	3	-	-	_	
<u> </u>	定点当たり	25.63	0.75				1.40	2.40	0.20	_			_	0.20	_	-	_	_	3.00	_	_		
IJПī	 	934	22		4	0.10	19	42	_	_	0.12	1 0 10	_	-	_	1	_	_	_			11 00	
	・ 定点当たり ・ 報 告 数	夕 66.71 女 2.053	1.57 19		0.50 9	0.13 5	2.38 109	5.25 102	4		0.13	0.13		_		0.25 5			1			11.00 11	6
さいたま	市型によった。	- '	0.44		0.33	0.19	4.04	3.78	0.15	0.04	0.04	0.26	0.04	_	_	0.56	_		1.00	_	_	11.00	6.00
(–		\ \ \ \ \ \		色インフル				5.70	0.10	0.01	0.01	J.20	5.0 1			5.00	#2 盲	营性を今			7 / ・ 症を		5.00

(- : 0.00) #1 鳥インフルエンザを除く

#2 真菌性を含む #3 オウム病を除く 11月 18日 13:45 集計

感染症発生状況(定点	把握対象	(疾患)		報 告	市患 者	数		年 齢	別		(2025年第46週 11月10					0日~11月16日)						
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	_	
インフルエンザ #1	12,321	33	71	294	408	543	685	822	910	868	824	656	2,570	938	692	659	571	352	223	130		
新型コロナウイルス感染症	328	-	6	10	4	2	5	3	9	3	4	7	19	12	23	46	39	39	29	40		
	合計	0歳		1-4				5-9					10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79		
急性呼吸器感染症	26,935	1,012		6,364				7,545					4,317	1,636	1,282	1,371	1,187	901	553	462		
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20~							
RSウイルス感染症	65	13	14	20	12	3	2	1	-	_	_	_	-	-	-	•						
因頭結膜熱	23	_	1	3	3	2	3	2	2	2	2	_	3	_	_	=						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	407	_	-	7	13	21	43	53	48	45	46	40	71	5	15	=						
感染性胃腸炎	414	6	23	53	40	39	34	29	37	27	19	27	59	4	17	=						
水痘	25	-	-	2	1	-	2	_	1	1	3	2	13	_	-	_						
手足口病	10	_	-	6	1	-	1	1	1	_	_	_	-	-	_	=						
云染性紅斑	17	_	-	1	1	3	3	3	1	_	1	1	3	-	_	=						
空発性発しん (対象) (対象) (対象) (対象) (対象) (対象) (対象) (対象)	27	_	4	16	5	1	1	_	-	_	_	-	-	-	_	=						
ヘルパンギーナ	4	_	-	3	-	-	1	_	-	_	_	_	-	-	_	=						
	4	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	1	-	-	=						
	合計	-6ヵ月	-12ヵ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70~	_	
急性出血性結膜炎	1	-	-	-	-	1	_	_	-	-	_	-	-	_	-	_	_	-	-	-	•	
流行性角結膜炎	25	-	-	-	1	1	1	_	1	-	1	1	3	2	3	2	5	1	1	2	_	
	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70 ~	_			•	
細菌性髄膜炎 #2	-	_	-	_	-	-	_	_	-	_	_	_	-	-	_	-	_					
無菌性髄膜炎	-	_	-	_	-	-	_	_	-	_	_	_	-	-	_	-	-	-				
マイコプラズマ肺炎	31	_	9	12	7	1	1	_	-	_	1	_	-	-	_	-	-	-				
クラミジア肺炎 #3	-	_	-	_	-	-	-	_	-	_	_	-	-	-	_	-	-	=				
惑染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	_	-	-	-	_	_	-	-	_	_	_	-	-	_	-	_	-				
インフルエンザ(入院)	53	4	14	5	5	-	-	-	1	2	-	-	1	1	-	1	19	=				
新型コロナウイルス感染症(入院)	27	_	1	1	1	_	_	_	-	_	-	1	-	1	1	1	20	-				

[※] 表中の数値は各定点からの報告数(一:0)

^{#1} 鳥インフルエンザを除く

全国·関東情報

第44週 (10月27日~11月2日)

令和7年11月19日

<全国情報>

急性呼吸器感染症定点報告疾患(報告定点数:3,853):インフルエンザの定点当たり報告数は第34週以降増加が続いており、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は宮城県(28.58)、神奈川県(28.47)、埼玉県(27.91)である。基幹定点からのインフルエンザ入院サーベイランスにおける報告数は527例と前週と比較して増加した。都道府県別では43都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(18例)、1~9歳(224例)、10代(63例)、20代(11例)、30代(8例)、40代(4例)、50代(13例)、60代(36例)、70代(54例)、80歳以上(96例)であった。新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は愛媛県(4.57)、新潟県(4.55)、宮城県(4.09)である。基幹定点からの新型コロナウイルス感染症入院サーベイランスにおける報告数は833例と前週と比較して減少した。都道府県別では47都道府県から報告があり、年齢群別では0歳(23例)、1~9歳(35例)、10代(8例)、20代(9例)、30代(13例)、40代(19例)、50代(40例)、60代(85例)、70代(218例)、80歳以上(383例)であった。急性呼吸器感染症(報告定点数:3,842)定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は岩手県(123.36)、群馬県(120.22)、宮城県(119.51)である。

位は岩手県(123.36)、群馬県(120.22)、宮城県(119.51)である。 小児科定点報告疾患(主なもの)(報告定点数:2,341):RSウイルス感染症の定点当たり報告数は3週連続で減少したが、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は島根県(3.82)、福井県(2.68)、香川県(2.58)である。咽頭結膜熱の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は沖縄県(0.88)、京都府(0.74)、愛媛県(0.70)である。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別の上位3位は愛媛県(5.45)、栃木県(4.41)、茨城県(4.29)である。感染性胃腸炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は岐阜県(8.30)、大分県(7.14)、宮崎県(7.13)である。水痘の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は岐阜県(8.30)、大分県(7.14)、宮崎県(7.13)である。水痘の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してやや多い。都道府県別の上位3位は青森県(0.68)、沖縄県(0.60)、島根県(0.55)である。手足口病の定点当たり報告数は第38週以降減少が続いている。都道府県別の上位3位は沖縄県(1.44)、北海道(0.77)、福岡県(0.56)、伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期の平均と比較してかなり多い。都道府県別の上位3位は宮崎県(3.93)、佐賀県(3.58)、山形県(3.12)である。ヘルパンギーナの定点当たり報告数は減少した。都道府県別の上位3位は出形県(0.50)、岩手県(0.44)、群馬県(0.40)である。流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は群馬県(0.12)、大分県(0.11)、埼玉県(0.09)である。

基幹定点報告疾患:マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は増加した。都道府県別の上位3位は秋田県(4.50)、北海道(4.43)、 群馬県(3.56)である。感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)の定点当たり報告数は減少した。東京都から1例報告があり、年齢群別では5~9歳であった。

Infectious Diseases Weekly Report Japan 2025年 第44週(10月27日~ 11月2日):通巻第27巻 第44号 より

<関東情報>

インフルエンザの定点当たり報告数は、神奈川県(28.47)、埼玉県(27.91)、千葉県(25.04)、東京都(23.69)からの報告が多い。

インフルエンザ

20.00 以上

3.00 ~ 20.00

3.00 未満







2025年	44週
-------	-----

		全国	関東地域	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県
インフルエンザ #1	報告数	57.424	28.419	1.016	649	552	4.857	4.557	9.926	6.862
12270-27 7 7 1	定点当たり	14.90	24.17	14.94	13.81	12.27	27.91	25.04	23.69	28.47
新型コロナウイルス感染症	報告数	8,777	2,309	195	170	115	432	377	556	464
初至コーテクトルへ心不正	定点当たり	2.28	1.96	2.87	3.62	2.56	2.48	2.07	1.33	1.93
急性呼吸器感染症	報告数	307,447	116,716	6,348	5,188	5,410	19,918	18,189	36,005	25,658
心压了从相心不足	定点当たり	80.02	99.59	93.35	110.38	120.22	115.13	100.49	85.93	107.36
RSウイルス感染症	報告数	2,821	507	30	44	44	82	66	133	108
	定点当たり	1.21	0.71	0.79	1.63	1.76	0.76	0.60	0.50	0.77
咽頭結膜熱	報告数	612	134	12	1	4	19	28	41	29
	定点当たり	0.26	0.19	0.32	0.04	0.16	0.18	0.25	0.16	0.21
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	5,104	1,943	163	119	48	338	398	564	313
	定点当たり	2.18	2.73	4.29	4.41	1.92	3.13	3.62	2.14	2.24
感染性胃腸炎	報告数	8,946	3,020	149	69	166	467	368	1,274	527
	定点当たり	3.82	4.24	3.92	2.56	6.64	4.32	3.35	4.83	3.76
水痘	報告数	493	174	8	1	5	29	26	61	44
	定点当たり	0.21	0.24	0.21	0.04	0.20	0.27	0.24	0.23	0.31
手足口病	報告数	482	166	4	_	2	24	37	68	31
	定点当たり	0.21	0.23	0.11	_	0.08	0.22	0.34	0.26	0.22
伝染性紅斑	報告数	1,902	192	19	12	13	26	29	56	37
	定点当たり	0.81	0.27	0.50	0.44	0.52	0.24	0.26	0.21	0.26
突発性発しん	報告数	559	186	10	11	6	43	20	72	24
	定点当たり	0.24	0.26	0.26	0.41	0.24	0.40	0.18	0.27	0.17
ヘルパンギーナ	報告数	387	172	6	2	10	28	33	75	18
	定点当たり	0.17	0.24	0.16	0.07	0.40	0.26	0.30	0.28	0.13
流行性耳下腺炎	報告数	81	40	3	1	3	10	5	12	6
	定点当たり	0.03	0.06	0.08	0.04	0.12	0.09	0.05	0.05	0.04
急性出血性結膜炎	報告数	5	1	-	-	-	1	-	-	-
	定点当たり	0.01	0.00	-	-	-	0.02	-	_	-
流行性角結膜炎	報告数	593	239	66	11	18	39	26	21	58
	定点当たり	0.86	1.16	3.88	0.92	1.29	0.91	0.76	0.54	1.23
細菌性髄膜炎 #2	報告数	8	4	1	-	-	1	-	1	1
	定点当たり	0.02	0.05	0.08	-	-	0.08	-	0.04	0.08
無菌性髄膜炎	報告数	27	10	3	1	-	1	1	-	4
	定点当たり	0.06	0.11	0.23	0.14	-	0.08	0.11	-	0.33
マイコプラズマ肺炎	報告数	701	129	27	16	32	21	5	13	15
	定点当たり	1.46	1.48	2.08	2.29	3.56	1.75	0.56	0.52	1.25
クラミジア肺炎 #3	報告数	5	3	-	1	-	1	1	-	-
	定点当たり	0.01	0.03	-	0.14	-	0.08	0.11	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	報告数	1	1	_	-	-	-	-	1	-
	定点当たり	0.00	0.01	-	-	-	-	_	0.04	_



くらし・環境

トップページ

健康・福祉 しごと・産業

文化・教育 | 県政情報・統計



緊急・防災

Q

トップページ > 県政情報・統計 > 県概要 > 組織案内 > 保健医療部 > 保健医療部 の地域機関 > 衛生研究所 > 感染症情報センター > 感染症発生動向調査 2025年 > 感染症の流行状況 2025年 第46週

感染症発生動向調査 2025年

- ▶ 感染症の流行状況 2025年 第1调
- ▶感染症の流行状況 2025年 第2週
- ▶ <u>感染症の流行状況 2025年</u> 第3週
- ▶ <u>感染症の流行状況 2025年</u> 第4週
- ▶ <u>感染症の流行状況 2025年</u> 第5週
- ▶ <u>感染症の流行状況 2025年</u> 第6调
- ▶感染症の流行状況 2025年 第7调
- ▶感染症の流行状況 2025年 第8调
- ▶ <u>感染症の流行状況 2025年</u> 第9週
- ▶ <u>感染症の流行状況 2025年</u> 第10週
- ▶ 感染症の流行状況 2025年 第11週
- ▶ 感染症の流行状況 2025年 第12调
- ▶感染症の流行状況 2025年 第13调
- ▶ <u>感染症の流行状況 2025年</u> 第14週
- ▶ <u>感染症の流行状況 2025年</u> 第15週
- ▶ <u>感染症の流行状況 2025年</u> 第16週
- ▶ <u>感染症の流行状況 2025年</u> 第17週
- ▶ <u>感染症の流行状況 2025年</u> 第18週
- ▶感染症の流行状況 2025年 第19週
- ▶感染症の流行状況 2025年 第20调
- ▶感染症の流行状況 2025年 第21週
- ▶ <u>感染症の流行状況 2025年</u> 第22週
- ▶ 感染症の流行状況 2025年 第23调
- ▶ <u>感染症の流行状況 2025年</u> 第24週
- ▶ <u>感染症の流行状況 2025年</u> 第25调
- ▶感染症の流行状況 2025年 第26调
- ▶感染症の流行状況 2025年 第27週

感染症の流行状況 2025年 第46週 (11月10日~11月16日)

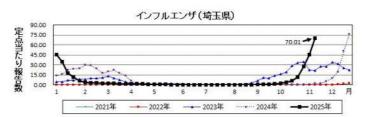
全数把握対象疾患(百日咳)

第46週に診断された患者数は36人で、前週と比較して減少したものの、やや多い状況にあります。年齢階級別の内訳では、 $10\sim14$ 歳が 最も多く、11人(全体の約31%)でした。



定点把握対象疾患 (インフルエンザ)

定点当たり報告数は前週よりさらに増加し、流行の拡大がみられます。



感染予防のため、<u>咳エチケット</u>、外出後の手洗いとともに、十分な休養をとるよう心掛けてください。また、体 調がすぐれない時は、医療機関に電話で相談の上、早めに受診してください。

成选症流行状况

疾患	推移	流行状況	疾患	推移	流行状況
<u>インフルエンザ</u>	1	***	<u>手足口病</u>	→	*
新型コロナウイルス感染症	1	_	伝染性紅斑(りんご病)	↓ ·	*
急性呼吸器感染症	1	_	<u>突発性発しん</u>	→	*
RSウイルス <u>感染症</u>	1	**	<u>ヘルパンギーナ</u>	→	*
咽頭結膜熱(プール熱)	→	*	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	→	*
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	**	急性出血性結膜炎	→	*
<u>感染性胃腸炎</u>	Į.	*	<u>流行性角結膜炎</u>	-	*
水痘(みずぼうそう)	→	*			

*1.推移、流行状況は、県内全域の傾向です。*2.推移は2週間前からの傾向を示します。(→:増減無し、↑:増加、↓:減少)*3.流行状況 は今週の流行を示します。(小さい←★、★★、★★★→大きい) *4.2025年第14週から定点医療機関の指定数が変更となりました。 疾患名をクリックすると、各疾患の流行状況のグラフがご覧いただけます。

この情報は毎週水曜日に更新する予定です。ただし、祝日等により変更の場合もあります。

また、全国の感染症発生動向状況については、国立健康危機管理研究機構のホームページ<u>「感染症情報提供サイト」</u>でご覧になれま す。